

令和 9 (2027) 年度 名桜大学大学院看護学研究科（博士後期課程）

出願資格認定申請書

フリガナ				男・女	※認定の可否	可 ・ 否	
氏 名							
生 年 月 日		昭和・平成 年 月 日 生					
履 歴 事 項 (高等学校以降)	学 歴	年 月～ 年 月					
		年 月～ 年 月					
		年 月～ 年 月					
		年 月～ 年 月					
		年 月～ 年 月					
	実務経験（職歴・研究歴を含む）	期 間	勤務先・所属		具体的な職名とその職務内容		
		年 月～ 年 月					
		年 月～ 年 月					
		年 月～ 年 月					
		年 月～ 年 月					
		年 月～ 年 月					
		年 月～ 年 月					
		年 月～ 年 月					
	免 許 資 格 等			年 月取得（免許番号）			
				年 月取得（免許番号）			
		年 月取得（免許番号）					
		年 月取得（免許番号）					
		年 月取得（免許番号）					
連 絡 先		〒 — 電話（ ） — E-mail :					

- (注) 1. 性別は該当する事項を○で囲むこと。
 2. ※欄は記入しないこと。
 3. 履歴事項が不足の場合、別紙として添付すること。

令和 9 (2027) 年度 名桜大学大学院看護学研究科 (博士後期課程)

研 究 業 績 書

氏 名 _____

著書、学術論文等の名称	単著・共著 の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要

※本様式 (A4 判) にない作成されたものでも可とします。

様式 2（出願資格認定申請・出願書類 共通）
研究業績書記入要領

「著書、学術論文等の名称」欄

- ①著書、学術論文等は、(著書) (学術論文) (その他) の3つに区分し、当該見出しを記入の上、その区分ごとに番号(1. 2. . . .)を付して、年代順(過去→現在)に記入して下さい。
- ②著書については、書名を記入してください。
- ③学術論文については、国際学術雑誌、学会機関紙、研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。学位論文については、その旨を明記してください。
- ④その他については、総説、学会抄録、依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあつては当該テーマを記入してください。
- ⑤査読付きの論文については、題名の後に「(査読付き)」と記載してください。

「単著、共著の別」欄

当該著書等に記載された著作者が単独である場合には、「単著」、著作者が複数いる場合には、監修、編集、編著、共著、部分執筆者の関わり方によらず、「共著」と記入してください。

「発行又は発表の年月」欄

- ①西暦でなく年号を用いて記入してください。
- ②学位論文は、大学から学位を授与された年月を記入してください。

「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」欄

- ①著書については、発行所を記入してください。
- ②学術論文等については、発表雑誌等の名称、巻・号、掲載ページ等を明記してください。
- ③「学位論文」は、学位を授与された大学名を記入してください。
- ④「学会発表」は、学会大会名、開催場所等を「〇〇学会第〇会大会(於〇〇大学)」等と記入してください。

「概要」欄

- ①当該著書等の概要を200字程度で記入してください。
- ②学術論文等については、発表雑誌等の名称、巻・号、掲載ページを記入するとともに、本人の氏名(下線を付すこと)を含め著作者全員の氏名(多数にわたる場合は主要な共著者の氏名)を当該著書等に記載された順に記入してください。
- ③外国語で記述された業績の場合、和訳を併記してください。
- ④共著の場合でも、本人の担当部分を抽出するのが困難な場合には、その理由を明記してください。(例 共同研究につき本人担当部分抽出不可能)
ただし、本人の担当部分を頁数等定量的に抽出するのが困難な場合であっても、安易に担当部分抽出不可能とはせずに、「研究の〇〇〇〇部分を担当」等定性的な記述でも結構ですので、できるだけ本人担当部分を積極的かつ明確に記載してください。
- ⑤末尾に、著書は総頁数(「全254頁」など)、学術論文は掲載部分の頁(「p.15～p.20」など)を明記してください。

様式 2 (出願資格認定申請・出願書類 共通)

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書, 学術論文等の名称	単著, 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
書名を記入				
1.	単著	昭和○年○月	○○出版社	○○○○・・・・ (200 字程度以上) ・・・・○○○○ 全○頁 ○○○○ (共著書全体の概要を簡潔に) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○。 全○頁 編者: ○○○○ 共著者: ○○○○、○○○○、○○○○、 (共著者全体の共著者を記載) 本人担当部分: 「○○○ (章節名、論文名等) ○○ ○○」 (頁範囲等) を担当。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○。(本人担当部分の概要) (200 字 程度以上) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
2. ○○○○○ (○○○ 第○巻)	共著	昭和○年○月	○○出版社	
(学術論文)				
①国際学術雑誌、学会機関紙、研究報告等に学術論文として発表したものを記入してください。 ②学位論文については、当該論文の表題の下段に「博士論文」等と () 書きで明記してください。 ③査読付きの論文については、題名の後に「(査読付き)」と記載してください。				
1. ○○○○○	単著	昭和○年○月	「○○○○○概要」 第○巻第○号 掲載ページ	○○○○○・・・・ (200 字程度以上) ○○○○○・・・・ (200 字程度以上) ・・・・○○○○ pp. ○～○ 本人担当部分: ○○○○○○ pp. ○～○ 共著者: ○○○○、○○○○、○○○○、 ○○○○○・・・・ (200 字程度以上) ・・・・○○○○ A4 判全○頁
2. ○○○○○ (査読付き)	共著	昭和○年○月	「○○○○○概要」 第○巻第○号 掲載ページ	本人の担当部分の章、節、 題名、掲載ページを記入
3. ○○○○○ (博士論文)	単著	学位授与年月	学位授与大学名	

様式 2 (出願資格認定申請・出願書類 共通)

4. ○○○○○	共著	平成○年○月	○○学会誌「○○○ ○○」 第○巻第○号	○○○○○・・・ (200 字程度以上) ・・・○○○○ pp. ○～○ 本人担当部分：共同研究につき抽出不可能 or 実験結果の○○（ご本人専門分野からのアプ ローチを記載）○○的見地から評価し、論文 のとりまとめを行った。等 共著者：○○○○、○○○○、○○○○、○ ○○○、 <u>○○○○○</u> 、○○○○
(その他)				
総説、学会発表（学会抄録）、依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあつては 当該テーマを記入してください。その際、それぞれ適宜区分し、小見出しを記入してください。				
(翻訳) 1. ○○○(邦訳表題) 原書名：○○○○○ 原著名：○○○○	共著	昭和○年○月	○○○出版社	○○○○・・・ (200 字程度以上) ・・・○○○○ A○判 全○頁 本人担当部分：○○○○○○ pp. ○～○ 監修：○○○○ 共著者：○○○○、○○○○、 <u>○○○○○</u> 、○ ○○○、○○○○、○○○○
(学会発表) 1. ○○○○○	共著	昭和○年○月	○○学会第○回大会 (於○○大学)	○○○○・・・ (200 字程度以上) ・・・○○○○ 本人担当部分：○○○○ pp. ○～○ 監修：○○○○ 共著者：○○○○、○○○○、 <u>○○○○○</u> 、○ ○○○、○○○○、○○○○

名 桜 大 学

※注 1：生年月日、学歴、職歴は西暦で記入すること。

2：※印の欄は記入不要。

3：履歴欄が不足の場合、別紙として添付すること。

2: ※印の欄は記入不要。

3：履歴欄が不足の場合、別紙として添付すること。

受 験 票

名桜大学大学院看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）

受 験 番 号	※	写真貼付 1 半身脱帽、正面背景なし 2 縦 4cm×横 3cm 3 最近 3 ヶ月以内撮影 4 裏面に住所、氏名を記入してください
試 験 場	※ 名桜大学	
フ リ ガ ナ		
氏 名		

※印の欄は記入しないでください

受験上の諸注意

- (1) 試験当日は、8 時 30 分までに口述試験室で、プレゼンテーションデータを指定のコンピューターにコピーして、動作確認を行ってください。その後、8 時 45 分までに英語試験室に入室してください。なお、試験開始後 30 分を経過すると受験できません。
- (2) 受験票は、必ず持参し、机上に提示してください（忘れた場合は、試験監督にその旨申し出てください）。
- (3) 筆記用具は、鉛筆（鉛筆キャップ含む）、消しゴム及び鉛筆削りとする。なお、試験場に時計を持ち込む場合は、時計機能だけのものが利用できます。
- (4) 携帯電話・スマートフォン、ウェアラブル端末等の使用を禁止し、時計機能としても使用を認めません（試験前には電源を切ること）。
- (5) 受験中に質問がある場合は、試験監督に知らせ、指示に従ってください。
- (6) 受験者入室終了時刻から試験終了までは、試験室から退室できません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退席を希望する場合には、挙手をして試験監督に知らせ指示に従ってください。
- (7) 答案は、解答の如何にかかわらず必ず提出してください。
- (8) 不正行為が確認された場合は、受験は無効となります。
- (9) 口述試験では、順番により待機時間が長くなりますが、ご理解ください。
- (10) 受験票は、入学手続書類の交付を受けるまで大切に保管してください。

（試験中、折り曲げ可）

令和 9 (2027) 年度 名桜大学大学院看護学研究科（博士後期課程）
研 究 計 画 書

氏名		専門 分野		専攻 領域	
----	--	----------	--	----------	--

[研究計画]

(西暦) 年 月 日

名桜大学長 殿

相 談 申 請 書

貴大学大学院 研究科 専攻 (課程)
入学者選抜試験を受験するにあたり、下記のとおり相談を申請します。

記

1. 志願者氏名 _____

(西暦) 年 月 日生 男 ・ 女

2. 出身学校名 :

(西暦) 年 月 日 修了 ・ 修了見込

3. 住 所 : 〒

電 話 : () -

4. 受験上の配慮または希望する措置 :

※ 提出前にお問い合わせ先まで連絡してください。

※ 医師の診断書を求める場合があります。

(お問い合わせ先) 名桜大学入試・広報課

T E L : 0980-51-1056

E-mail : nyushisodan@meio-u.ac.jp